

“Trading Post”をコンセプトに、伝統、芸術、そして衣・食・住の文化を発信するイベント、
SANTASSÉ at KIFUNE 2026 が、京都・貴船神社で今年も開催。



“Trading Post”をコンセプトに、伝統、芸術、そして衣・食・住の文化を発信する場として開催されるイベント「SANTASSÉ at KIFUNE 2026」が今年も開催されることが決定いたしました。自然豊かな貴船の地を舞台に、さまざまな分野の出店者が集い、それぞれの感性や文化を体験できる空間を提供します。

SANTASSÉ は、ファッションデザイナーであり、アートや民芸品のディレクションも手がける大貫達正が、日本の伝統工芸や文化を未来へと伝承していくプロジェクト。唯一無二のデニムをはじめ、インテリア、アート、伝統工芸などを扱う場として再構築。独自の視点で選び抜かれたプロダクトを提案します。

コンセプトは、19 世紀後半にアメリカ南西部でネイティブアメリカンとヨーロッパ系移民によって生まれた交易所「Trading Post」。世界各地を旅して集めたアイテムやオリジナルプロダクトを通じて、伝統工芸やアートの価値を発信しています。

今回の舞台である貴船神社の龍船閣や奥宮、奥貴船 兵衛の旅館内と川床を中心に、その精神性と美しさを表現いたします。今年はイサムノグチの採掘場であった石彫刻の大蔵山スタジオによる奥宮での展示や、官公庁御用達の家具メーカー天童木工のアーカイブコレクションを展示します。新たに気学開運風水師 Chie 氏の診断やアフリカのハーブを用いた KANNAPEOPLE の体験販売、40 種類ものスパイスを使用した VIBES CURRY と兵衛の副菜を加えた薬膳カレーなど、セルフケアの新感覚をご提案します。他には、兵庫県豊岡市にて 1916 年に創業した鞆メーカー、マスマ鞆の限

定商品や京都・丹後から発信する再生と継承のプロジェクト RETANGO の伝統工芸品、クルマを楽しむ老舗車雑貨ルガラージュのグッズなど、昨年よりもさらに深く広く、高い美意識を持ち合わせる多彩な出店者たちが集結し、訪れる人々に唯一無二の世界観を表現いたします。

なお、イベントの様子は、京都を拠点に活動する貴船神社のフォトグラファー・若林満氏と伝統や歴史を切り取り、東京から世界へ発信する写真家・山下裕馬氏によって撮影・記録され、時代を超えて伝わる記憶としてアーカイブされていきます。



【開催日時】

2026年5月29日(金)～5月31日(日)

5月29日(金)・30日(土) 11:00～18:00

5月31日(日) 11:00～17:00

【会場】

貴船神社

@京都市左京区鞍馬貴船町 180 番地

奥貴船 兵衛

@京都府京都市左京区鞍馬貴船町 101 番地

※予約不要・どなたでもご来場いただけます。

【展示場所】

- 貴船神社境内 龍船閣
- 貴船神社 奥宮
- 貴船神社下 古民家
- 兵衛 1F カフェスペース
- 兵衛 2F 座敷
- 兵衛 4F 至高の間
- 兵衛 川床

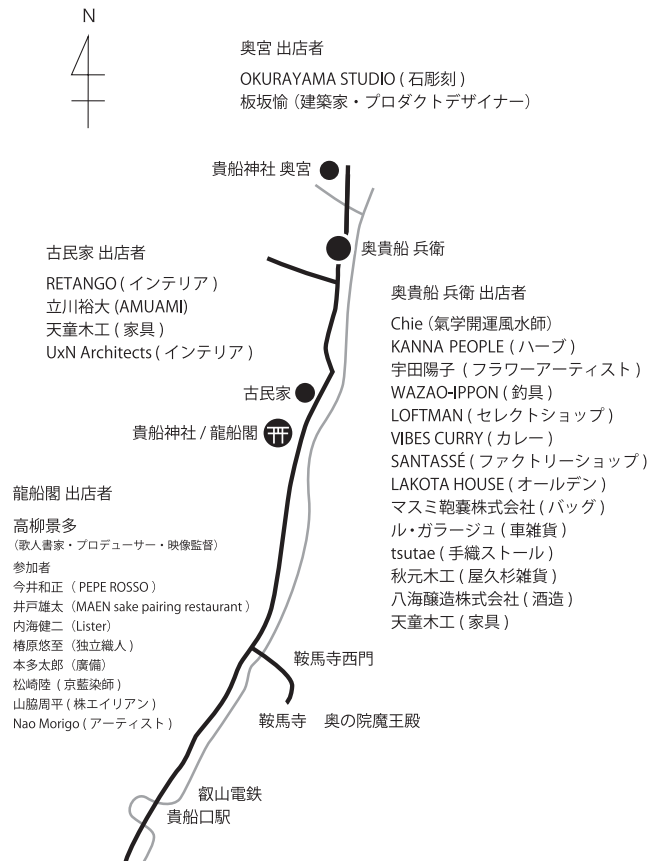
【参加クリエイター】

※ 敬称略でご紹介いたします。

■ 貴船神社境内 龍船閣

高柳景多(歌人書家・プロデューサー・映像監督)

幼少期をイギリスで過ごし、日本を外と内の目で詠む歌人・高柳景多。映像、演劇、文筆など多岐にわたる活動の中で、斬新な着想と意表をつくプロットによって独自の世界観と重層的な演出を展開。本企画では、貴船神社・龍船閣にて衣食住が一体となる「時を纏う」をプロデュース。期間中は独立職人の椿原悠至が手がけた丹後縮緬を京藍染師・松崎陸が京藍で染め抜いた布を纏い、書とアーティスト Nao Morigo の絵によって貴船神社の縁起を一枚の絵に仕立て奉納する。また、現代において唯一山から炭木を育てる紀州備長炭職人・原正昭氏の炭を用い、シェフ・今井和正(ペペロツ)と井戸雄太(ミーン サケペアリング レストラン)が軽食を提供。あわせて伝統工芸品の販売も行います。[高柳景多](#)



他 龍船閣参加者

今井和正(イタリア料理店 PEPE ROSSO 総料理長)

井戸雄太(MAEN sake pairing restaurant オーナーシェフ)

内海健二(Lister)

椿原悠至(独立織人)

本多太郎(廣備)

松崎陸(京藍染師)

山脇周平(株式会社エイリアン 代表)

Nao Morigo (アーティスト)

■ 貴船神社下 古民家

RETANGO(インテリア)

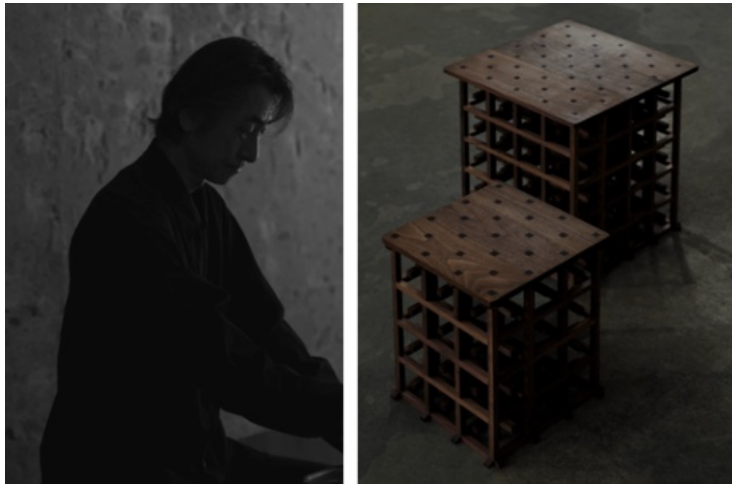
京丹後市は網野町から発信する10の"Re"をコンセプトにしたRETANGO。Reから始まる10の単語に込められた意味を、歴史や物語を通じて伝統のあるコトやモノを未来に伝承するプロジェクト。段通、緞帳をはじめ、最古のラグメーカー株式会社スミノエインテリアプロダクツの高級絨毯「REI」をはじめ、アートや伝統工芸品、歴史あるアンティークやビンテージプロダクトを展開します。

[RETANGO](#)



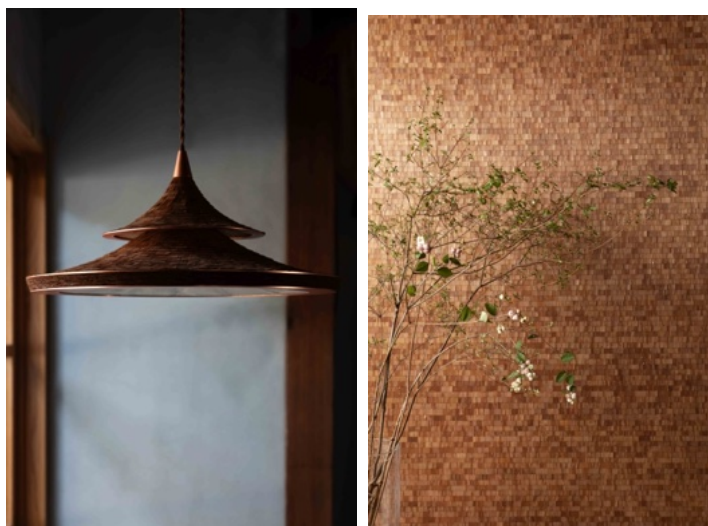
立川裕大(伝統技術ディレクター)AMUAMI

1965年、長崎県生まれ。オーダーメイドの伝統工芸プロジェクト「ubushina」を立ち上げ、日本の伝統技術を先鋭的なインテリアに仕立てるというスタイルを確立。空間に応じた家具・照明器具・アートオブジェなどを一点物として仕立ててきた。日本各地の職人と長年にわたって切磋琢磨しながらものづくりの現場を共にし、2016年、伝統工芸の世界で革新的な試みをする個人団体に贈られる三井ゴールデン匠賞を受賞。その実績を引き継ぎ、2023年、オートクチュールからプレタポルテへ。日本の技の粋を集めたプロダクトブランド「AMUAMI」をリリース。地域社会や環境と調和しながら、日本の職人の仕事を世界に届けている。本イベントでは作品および嗜好品プロダクトの展示販売を行う。ブランドを厳選してご紹介。また、今回のために用意された別注アイテムも数点展開予定。[立川裕大](#)



U×N Architects/ひわだや(SORI / kasane)

日本古来の屋根葺工法である桧皮葺(ひわだぶき)を用いたプロダクトの SORI/kasane。建築家ユニット「ユーバイエヌアーキテクツ」と桧皮葺師「ひわだや」のコラボレーションにより誕生した SORI は、神社仏閣の屋根を想起させるデザインの照明です。「ひわだや」による kasane は、桧皮が重なる美しさからインスピレーションを得たウォールデコレーションとなっています。格式高い存在である桧皮葺を、日々の暮らしの中にそえる提案をしています。この度は SORI/kasane を貴船神社下の古民家にて展示販売いたします。[SORI](#) [kasane](#)



■ 兵衛 (旅館)

奥貴船 兵衛(旅館)

貴船神社のさらに奥へひっそりと佇む料理旅館。またカジュアルな川床カフェを併設。貴船でもより一層山深く、緑に囲まれた奥貴船で、イベントに合わせて特別な軽飲食を提供。本イベントのメイン会場のひとつになります。(雨天時は縮小して運営予定、川床での展示は旅館内にて行います。)

[奥貴船 兵衛 HP](#)

[奥貴船 兵衛 instagram](#)



Chie(氣学開運風水師) / 川床

九星氣学・風水・宿曜をベースに、人生を豊かにする開運法を伝える氣学開運風水師。鑑定では運の流れや転機、特性や相性までズバリ見極める。的中率の高さに定評があり、口コミで人気を集める運勢鑑定が特長。開運したい方へ。YouTube でも発信中。今回は神聖なる奥貴船 兵衛の川床で鑑定を行います。 <https://www.youtube.com/@kigaku9>



KANNA PEOPLE(ハーブ) / 川床

数千年にわたり南アフリカの先住民に受け継がれてきた植物、カンナ。Kanna People はその叡智を現代の感性へ翻訳し、"シャーマニズムの智慧を現代のセルフケアへつなぐ"をテーマに、心と神経を整える時間を提案します。今回は奥貴船 兵衛の川床にて体験販売いたします。[KANNA PEOPLE](#)



宇田陽子(フラワーアーティスト) / 川床

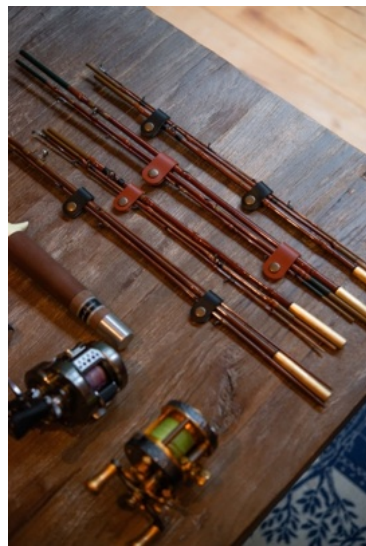
フラワーアーティスト / フラワースタイリスト 角浩之氏、野村五月氏に師事。2004年に独立し、フラワーコーディネーターとして活動を開始。2006年、西麻布にコンセプトショップ「plants&flowers」をオープン。その後、2009年に表参道にて「logi plants&flowers」をオープン。2014年、生花が放つ“その時、その瞬間”の美しさを見つめ続けたいという思いから、アートワークとしてのブランド「PAVILION!」を立ち上げる。“ココロニコルハナ”をコンセプトに、花そのものが持つ強さや、時に毒々しさまでもストレートに表現。空間ディスプレイ、広告撮影、CMなど、花を軸に幅広いクリエイションを手掛けている。[宇田陽子](#)



WAZAO-IPPON(釣具) / 川床

「なんなら釣れなくてもいい。」を掲げ、これからの自然体験の在り方を模索する活動体。日本の水辺文化を紐解き、釣りの文学的体験価値を発掘する。日本固有の竹釣り竿「和竿(わざお)」を中心に、日本のフィッシングカルチャーを現代に再提案します。奥貴船兵衛の川床にて和竿の体験フィッシングも行います。

[WAZAO-IPPON](#)



LOFTMAN (セレクトショップ) / 1F カフェ

1976年に京都で創業し、現在は関西を中心に7店舗を展開する老舗セレクトショップ。国内外問わず、店舗ごとに異なるコンセプトで選び抜かれたラインナップを展開し、時代を超えて愛されるスタイルを提案している。本展示では、ロフトマンの豊富なセレクトの中から「日本らしさ」や「和の感覚」をテーマに、クラフトマンシップとアルチザン精神を感じさせるブランドを展開します。本年で記念すべき50周年をむかえ、新たなセレクトショップの価値観をここ貴船でご提案いたします。

[LOFTMAN](#)



VIBES CURRY(カレー) / 1F カフェ

VIBES CURRY は、湘南乃風のセレクトアーティストとして活躍する The BK Sound が、2024 年よりオーナーを務めるカレー店。定番 3 種と週替わりの「Weekly Curry」があり、盛り付けも選択可能な人気店。中でも、「薬膳梅キーマカレー」は、約 40 種類ものスパイスやハーブなど、身体に良いとされる食材やスパイスを使用しています。薬膳要素である五行(木・火・土・金・水)や陰陽バランスに基づき、体を温めたり、消化を助けたりする食材を使用し、さらには、食欲増進、殺菌作用、疲労回復効果があるとされ、薬膳との相性が良い梅干しを使用しています。そこに“ネロリハーブ”を主宰している植物療法師の菅原あゆみ氏によってブレンドされた 20 種類のスパイスやハーブなどを漬けた紹興酒を隠し味に加えており、紹興酒の香りとスパイスが調和し、深みのある味わいになっている丁寧な一皿となっています。今回は兵衛の副菜を付け合わせた特別な薬膳カレーをお楽しみいただけます。[VIBES CURRY](#)



ラコタハウス(ALDEN、ナンタケットバスケット) / 2F 座敷

アメリカ既製靴の最高峰として名高い「ALDEN」(オールデン)の日本総代理店『ラコタ』が手掛ける革のスペシャリティストア「ラコタハウス」。ラコタハウスオリジナルの革小物や、ナンタケット島に伝わる伝統工芸(ナンタケットバスケット)、そしてクラフツマンシップあふれる逸品が揃います。今回は兵衛の 2F 座敷 SANTASSÉ ブース内にて試着販売を行います。(専門スタッフ不在のため対応不十分となりますが、ご了承願います。) [ラコタハウス](#)



SANTASSÉ(ファクトリーショップ) / 大貫達正 / 2F 座敷

ファッションデザイナーでありアートや民芸品をディレクションする大貫達正が、日本の伝統工芸や文化を未来へと伝承していくプロジェクトとして SANTASSÉ 発足。2021 年に茨城県つくば市に SANTASSÉ GALERIE、翌年に取手市で SANTASSÉ MUNI の2店舗をオープン。2026 年 5 月に伝統工芸品の概念で創るデニム工場として名古屋市天白区に MAISON SANTASSÉ を立ち上げ、唯一無二のデニムアイテムやインテリア、アート、伝統工芸品、自ら本当に好きなモノだけを紹介する場所として再構築。デニムの為だけに整えた設備やブラックオールドミシンを使用し、それぞれのミシンが工程に特化した COALMINE GUARANTEED をメインに販売します。職人の技術により生まれる美しいステッチワークが特徴。ヴィンテージを超える伝統工芸品として提案します。本イベントでは受注販売を行います。[SANTASSÉ](#)



マスミ鞆囊株式会社/REFERENCE MASUMIHONO1916(バッグ) / 2F 座敷

鞆の街、兵庫県豊岡市にて 1916 年に創業した鞆メーカー、マスミ鞆囊。日本で唯一、木の加工と革の縫製ができるバッグメーカーであり、アタッシュケースや時計ケース、船ダンスまで制作することができます。過去には 1964 年の東京オリンピックで使用された聖火ケースを製作、また 1984 年には皇太子さまの御外遊用に船ダンスをお納めしたこともございます。今年で 110 周年目を迎え、創業から 100 年以上たった今でも唯一無二の鞆を作り続けています。今回はニューモデルをお披露目します。[マスミ鞆囊](#)



ル・ガラージュ(車雑貨) / 2F 座敷

創業 45 年、クルマ趣味を楽しむ為のアイテムを世界中から集め販売しています。スタッフと話をしながらあなたにとっての宝物を見つけてください。カーマニア必見の商品が勢揃いいたします。

[ル・ガラージュ](#)



tsutae(手織ストール) / 2F 座敷

酒寄剛史による手織りのストールブランド。2010 年、偶然の出会いから手織りを始める。当初、感性の赴くままに織り、その生地で作る日々を重ねる。2014 年、tsutae と屋号を掲げストールに特化したブランドをスタート。以降、1 人の日本人が経糸作りから織り上げまでを行うことで生まれる可能性を見つめながら制作を進めています。本イベントに合わせた特別な作品もご紹介いたします。

[tsutae](#)



秋元木工(屋久杉雑貨) / 2F 座敷

「木のぬくもりを感じながら暮らしてほしい」創業 1946 年、千葉県君津市にある緑豊かな自然に囲まれた家具工房です。熟練の家具職人が匠の技を駆使し、手づくりにこだわって、一点一点丁寧に仕上げています。樹齢 1000 年以上といわれる神秘の屋久杉、今は伐採ができない希少な屋久杉を使用して、家具だけでなく、プレートやおはし等の小物も製作しています。神聖なる貴船に希少な木作品をお披露目いたします。

[秋元木工](#)



八海醸造株式会社 (酒造) / 4F 至高の間

八海醸造株式会社は、新潟県南魚沼市に本社を構える酒蔵で、日本酒「八海山」で知られています。雪深い魚沼地方は古くから発酵文化が息づく土地であり、当社では「米と麴と発酵。そして、水。」をテーマに、日本酒のみならず、甘酒・焼酎・クラフトビール・発酵食品など幅広い展開を行っています。また、発酵文化を伝える日本酒八海山や麴甘酒、麴を使った調味料などを通じて、地域の豊かな食と文化を全国へ届けています。今回は至高の間に合わせた特別なお酒をご用意いたします。

[八海山](#)



天童木工(家具)/ 古民家・4F 至高の間

1940年に山形県天童市に創業し、国内家具メーカーでいち早く「成形合板」を実用化した天童木工。確かな技術によって生み出される家具の数々は、官公庁や企業の上級エリアから一般家庭まで、幅広い空間で採用されています。国内外のクリエイターとの協働を重ね、多くの製品が名作として時代を超えて親しまれています。(至高の間では展示品を直接お試して購入可能です。)

[天童木工](#)

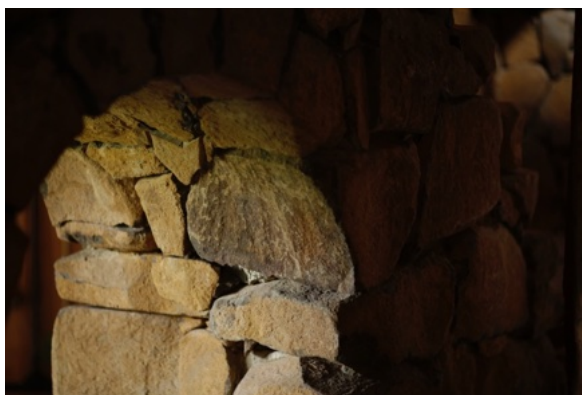


■ 貴船神社奥宮

OKURAYAMA STUDIO / 大蔵山スタジオ(石彫刻)

大蔵山スタジオ株式会社は、伊達冠石の採石から加工・施工までを自社で一貫して手がけ、アートや建築分野のクリエイターと協働し、その魅力を多様な形で発信しています。自然と人の精神的なつながりを伝え、近年は石に限らず大蔵山の多様な素材研究にも取り組み、活動の幅を広げています。今回は貴船神社の奥宮にて3日間だけの特別展示を行います。

[OKURAYAMA STUDIO](#)



板坂 諭 (建築家・プロダクトデザイナー) / the design labo 代表

株式会社 the design labo 代表取締役・建築家 2012年に株式会社 the design labo を設立。2025年大阪・関西万博のパソナ館の建築デザインを担当。プロダクトデザインの分野ではエルメスで商品デザインを担当し、アートの分野では作品がサンフランシスコ MOMA などの美術館のコレクションに加えられるなど、エリアやジャンルを越えた活動を行っている。2025年には菌好きが高じて菌に関する書籍「菌の器」を出版。慶應義塾大学大学院 SDM 研究員。

[the design labo](#) @itasaka. satoshi



山下裕馬 (写真家)

2011年、“@yuma1983”としてInstagramで作品を発表し始めて以来、Yuma Yamashitaは日常の中で、見過ごされがちな瞬間の美を捉え続けてきた。彼の眼差しは、表面的な景色にとどまらず、伝統や歴史、季節の移ろい、光と影にまで向けられ、日常に潜む哲学的な豊かさを浮かび上がらせる。ジャンルや地域、規模を問わず幅広いクライアントワークも手がけ、東京から世界へ向けて、唯一無二の視点を発信し続けている。[山下裕馬](#)



若林満 (フォトグラファー)

京都生まれ、2018年にアパレルの世界からフォトグラファーへ転身、Instagramで定期的に作品を発表しており、現在は京都、東京を拠点に広告・雑誌・SNSメディア等で活動しており国内外にクライアントを持つ。ライフワークはカメラを持って時間の許す限り外に出かけ、何気ない日常を切り取ること、多くは人物が映り込むワンシーンながら主役は人ではない、その景観美を描写しながらも、観る人がそれぞれのストーリーへと妄想を掻き立てるイマジネイティブな作風が、評価されている。貴船神社のオフィシャルカメラマンとして本イベントを記録する。

[若林満](#)

